



講座コード  
R-188

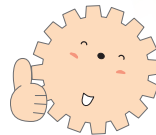
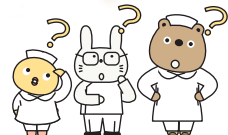
その離床が悪化を招いているかも!?

整形外科疾患

# 関節への負担が少ない 動作の極意

## 肩関節編

離床して再発を防ぐ  
一石二鳥のメソッド



日時：2025年8月13日(水) 19:00~21:00

2週間見逃し視聴期間あり

会場：インターネット生中継セミナー

講師：講師：北山 佳樹 先生 (THERAVIEW 理学療法士)

※永久保存版  
PDFスライド付

対象：PT・OT・ST・看護師 (左記以外でも受講可)

受講料：会員 5,400円 一般 6,400円 (税込)

今、会員になると  
年会費 4,900円が無料  
実質 5,900円割引



患者さんの肩の痛み、  
どの組織の負担によるものか  
見極められていますか？

肩関節リハビリの評価やアプローチに迷っていませんか?本講座では、疾患や術式ごとに異なる肩への負担を分析し、離床やADL場面での動作の注意点を徹底解説。さらに、腱板断裂における代償やリスク、肩甲骨の動的安定性を支えるForce Coupleの役割、腱膜からみた機能解剖まで、肩の負担を軽減するポイントを深掘りします。また、Quadrilateral Space Syndromeや肩峰下滑液包炎の悪化を防ぐ動作指導、術後の可動域目標設定、Painful arcのマネジメントまで、臨床ですぐに活かせる実践的な知識を習得。肩関節リハの引き出しを増やし、より効果的なアプローチを習得します。

## 肩の負担を徹底解析！機能解剖から実践アプローチまで 肩関節リハのベストプラクティス

Program ①

疾患と術式別にみた離床とADL場面での肩関節に負担となる動作

Program ②

数字で見る腱板断裂 覚えておきたい代償とリスク

Program ③

肩甲骨の動的安定性とForce Couple バランス形成に働く筋と負担軽減のコツ

Program ④

関節と筋だけではダメ！ 腱膜からみた肩関節の機能解剖と負荷の関連



Program ⑤

肩痛はここをチェック！ Quadrilateral Space Syndromeと肩峰下滑液包炎を悪化させない動作

Program ⑥

90度？120度？ 肩関節術後可動域とADLの現実に即した目標角度

Program ⑦

肩の負担に重要なPainful arc マネジメントとADL練習ポイント ほか

全4講座シリーズ受講もできます

8月27日(水) 膝関節編

9月17日(水) 足関節編

10月1日(水) 股関節編

クーポン 2,000円分 プレゼント！ 会員のみ 30名 限定

各講座の詳細はHPをご覧ください。



※これらの各講座は離床アドバイザー取得コースの理論0.5単位・学会認定資格更新5ポイントを取得することができます

応募方法

ホームページよりオンライン登録

日本離床学会

検索

お問い合わせ・お申込先

臨床を元気に! 日本離床学会